

1975 12/25 まき 12/25 広報

発行/新潟県巻町役場

編集/企画課

毎月10日・25日発行

第234号

正月つくり



正月も近づき、ここ松野尾の岩崎農園では「門松」つくりで忙がしい毎日。材料を一つ一つ吟味した手づくりの味が好評で、近郷近在からひっぱりだこ。長男の晃一郎さんは「手間がかかりますが……」と話しており、大みそかまで忙がしい毎日が続きます。

(15日写す)

岡村 勉つとむ



☆生年月日 四十九年五月十六日
☆住所 布目☆両親の名前 喜重郎(父) 正子(母)
☆続柄 二男☆名づけ親 父☆名前の由来 まじめな人になるように☆愛称 つとむくん☆好物 ラーメン、カレー、やさい

赤ちゃん

登場

上原 京子きょうこ

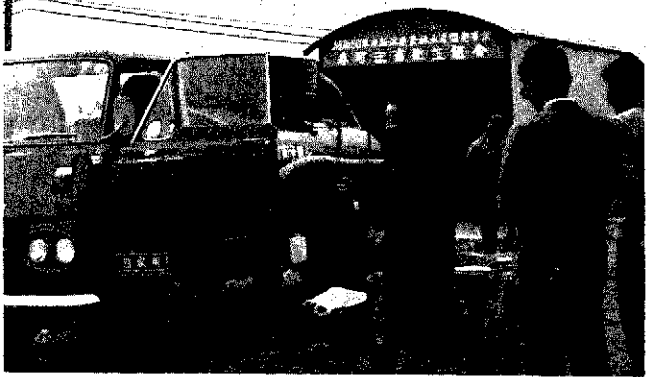


☆生年月日 四十九年五月一日
☆住所 三区☆両親の名前 正(父) タカ子(母) ☆続柄 二女☆名づけ親 父☆名前の由来 この名前が好きだったから☆愛称 きょうこちゃん☆好物 うどん、ミカンバナナ

家畜し尿を共同処理 町家畜衛生組合

環境衛生、公害対策面で期待

町家畜衛生組合(長谷川正衛組合長、組合員十二人)が進めていた、家畜し尿共同処理施設がこのほど完工しました。



▷納入されたパキュームカーと新築した格納庫

この施設は、同組合が家畜し尿共同処理事業として建設して

たもので、組合員農家の家畜し尿を汲み取るパキュームカー(二・五ト

ン車、二十二キロリットル積み)一

台を二百五十二万円で購入、格納庫は馬堀地内に三十三

万円で建設した格納庫(一四・九平方

方)で行います。そして、汲み取ったし尿は、越前

浜地内に二百一十

万円で建設した貯尿槽(七六・五立方

尺)へいったん流し込み、あとで土地へ還元することにしています。

現在、町では豚五百五十頭、牛百三十頭が飼育されていますが、

その、し尿は畜舎の付近にたい肥しているため悪臭を出し、公害問題にさえなっています。

そこで畜産農家では、多頭飼育と環境衛生の立場から組合をつくり、共同処理施設を完工させたもので、衛生面はもちろんのこと、農産物の生産拡大と経費節減の面からも大きな期待が寄せられています。

集出荷施設が完工

みがき丸太生産組合

福井みがき丸太生産組合(小熊長治組合長、組合員十二人)が進めていた、みがき丸太集出荷施設がこのほど福井地内にできました。この事業は、町の林業振興事業計画の一環として進めていたもので、木造かわらぶき平屋建て一棟(六四・五九平方尺)を二百六十五万円で建設、五万円の背割り機一台を備えています。

今までは自家作業、個人販売でせつかくの製品が買いたたかれて

いましたが、共同生産、共同出荷体制ができたことにより林業所得の向上が期待されています。

消防団長に増井

栄一さん(赤さび)

和田吉二消防団長(十三区・六歳)が十一月一日付で退任され、新団長に増井栄一さん(赤さび・六歳)が就任されました。和田さんは昭和四十五年

金属工業団地 造成工事終わる

待たれる事業所の進出

町では、四十七年から妙有院北側の赤さび及び安尻地内(通称・島)に、面積六万四千平方尺の予定で工業団地造成を進めていたが、このほど造成工事が終わりました。現在では区画の分譲も終わり、四十五事業所の進出が予定されています。

町の事業所は百九十余り、一部を除いて自然発生的に住宅地域にあり、振動、騒音、粉じん、悪臭、悪水などの問題で住民とのトラブルが絶えず、事業所側でも頭を悩

ました。防団長に就任以来五年間、団長の重責を果たされました。どうもご苦労さまでした。

一月に工業統計調査

工業統計調査が、十二月三十一日現在で行われます。役場から製造事業所へ届けられた調査票は、一月十日から二十四日までの間に調査員が回収にうかがいます。調査票の内容は秘密が守られ、課税の対象にはなりませんので、正確な記入をお願いします。

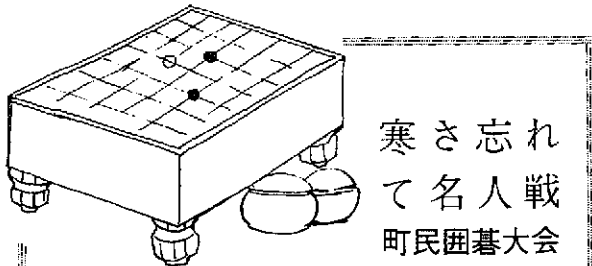
ためていました。このような実情の中で町内の工業関係者は、工業団地をつくり集団化を図ろうとする動きが活発になり、四十六年八月に「金属工業団地造成組合」を結成、候補地の選定、資金やりなどについて検討してきました。町でも、これからの工業振興は自然との調和、人間尊重を理念とした秩序ある開発をめざすため、公害を排除し、生産性の向上をはがろうと特別会計をつくり、工事を進めてきたもので、一日も早い事業所の進出が待たれています。

12月定例議会 49年度各会計決算を認定

補正予算、報酬・給与の改正も

十六日から二十日まで十二日定例会が開かれました。提出された四十九年度各会計決算、報酬審議会の答申に基づく議員報酬や特別職給与の改正、人事院勧告に基づく職員給与の改正などを中心に、慎重な審議がなされました。ここで可決、採択された主な議案を紹介します。

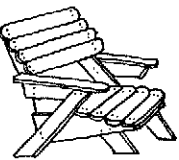
- ▽各会計の決算認定
 - 四十九年度の一一般会計をはじめ各会計の決算が認定されました。
 - ▽議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
 - 五十年六月一日にさかのぼり議長月額九万六千円(八万六千円)に、副議長月額七万七千円(六万九千円)に、常任委員長月額七万九千円(六万五千円)に、議員月額六万九千円(六万二千円)に、それぞれ改正しました。カッコ内は旧額。
 - ▽特別職の職員の給与に関する条例の一部改正
 - 五十年六月一日にさかのぼり町長三十四万四千円(二十九万八千円)に、助役二十八万七千円(二十五万九千円)に、収入役二十四万八千円(二十二万四千円)にそれぞれ改正しました。カッコ内は旧額。
 - ▽教育長の給与及び勤務時間に関する条例の一部改正



寒さ忘れて名人戦 町民囲碁大会

12月14日、公民館で第6回町民囲碁大会が開かれました。当日は23人の愛好者が参加し、寒さも忘れて名人戦を展開しました。成績は次のとおりでした。敬称略

- ◇A級
 - 1位2段 渡辺英一
 - 2位初段 保倉保典
 - 3位初段 青柳栄一
 - 4位2段 山岸勉三
- ◇B級
 - 1位1級 金子晃
 - 2位4級 清水幸雄
 - 3位4級 外山敏熙
 - 4位4級 桜井攻
- ◇団体
 - 1位町立巻病院Bチーム
 - 2位同病院Aチーム
 - 3位新潟交通巻営業所チーム



1・2級建築士は忘れず年次届けを

一級建築士、二級建築士は建築士法第五条第四項により毎年一月十五日までに、年次届けを建設大臣または県知事に提出しなければなりません。用紙は土木事務所にありますので忘れず提出しましょう。

交通安全証明は安全運転センターで



今まで警察署で発行していた交通安全証明は、一月一日から自動車安全運転センター県事務所(黒崎町山田、県自動車運転免許試験場内)で手数料四百円で発行されます。申請書は警察署、農協、保険会社、役場に備えてあります。くわしくは同センターまたは警察署へ問い合わせを。

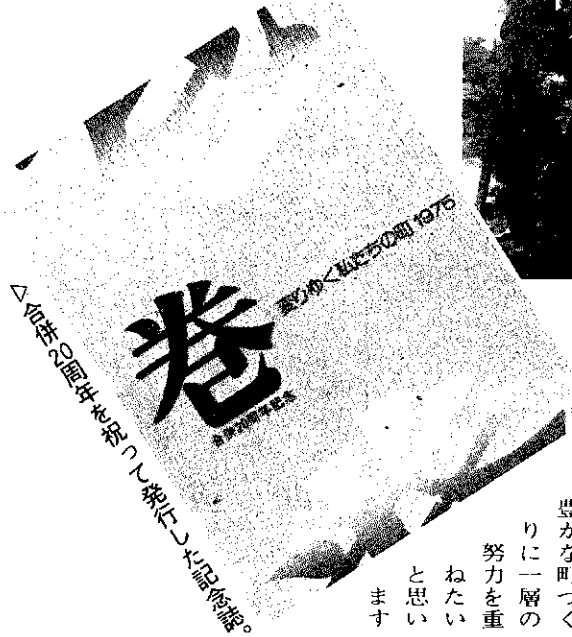
サトウチから九十五年
写真で見ると町のできごと



△合併20周年
一層の躍進誓う

昭和三十年一月一日に一町五村が合併、新生「巻町」が誕生してから二十周年。町では十一月十六日、巻小学校で記念式典、役場で町の木「榎」の記念植樹を行う一方、記念誌を発行し全世帯にお配りしました。

これからも町民のみならず一人の理解と協力を得ながら、三万町民の明るい豊かな町づくりに一層の努力を重ぬたいと思っております



▷町の木「榎」の記念植樹も行いました。

▷町議会議員選挙
26人の選良誕生

四月二十七日行われた町議会議員選挙は、定員二十六人に対して三十六人が立候補、激しい選挙戦を展開しました。当日は各投票所とも好調な出足で、最終投票率で九四・八四%と高い数字を示し、午後十時には大勢が判明、二十六人の新しい議員が決まりました。四月十三日の県議会議員一般選挙は、天候に恵まれたにもかかわらず、町投票率七五・三〇%と県平均より四・五%低く、低調のうちに終わりました。



△町議選の開票は、慎重に行われました(巻小学校で)

今年もあとわずか。この一年間、町では住民福祉・住民サービスの向上めざしいろいろな事業を進めてきました。ここで、今年の町行政のできごとを写真でふりかえってみたいと思います。

▷移動役場
住民の声にも耳

十一月十八日から二十七日まで七会場で開催した移動役場には、忙しいなか各会場とも大勢のみなさんが参加。町への要望や貴重なご意見を寄せられました。



△移動役場には大勢のみなさんが参加。要望・意見を聞かせていただきました。(大正の家で)

また反面、町道舗装、補修の要望には、各地区とも根強い声が寄せられました。

▷シーサイドライン
生活面でも期待

県下三番目の有料道路、越後七浦シーサイドライン(寺泊町野積一角田浜間、十三・九キロ)の間瀬一角田浜間の工事が終わり、七月十五日に全線開通。これまでの有料道路とは異なり、産業道路沿線地域住民の生活道路としての性格も合わせもったルートとして幅広い活用が期待されています。



▷老人福祉にも八千万円を計上しました。(巻地区敬老会)

▷社会福祉
福祉向上に三億円

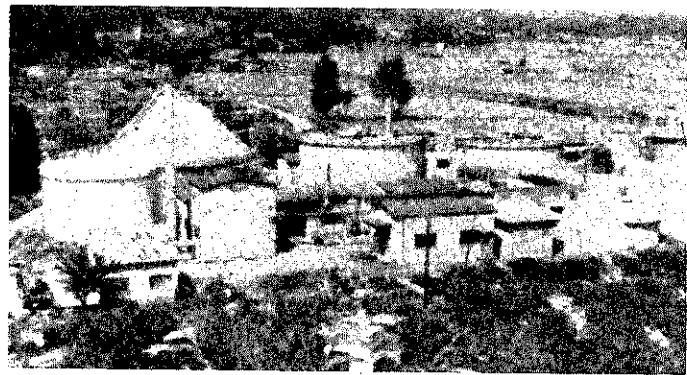
当初予算で社会福祉費一億三千万円、児童福祉費一億七千万円を計上。老人家庭奉仕員、移動入浴車は昨年に引き続き活躍。老人、母子等の世帯で入浴施設のない家庭を対象に、公衆浴場無料入浴事業を実施、喜ばれています。また旧大正湯を改造、巻地区まどいの家「大正の家」をオープンさせました。社会福祉協議会の運営についても、その機構を整備、強化し、本来の仕事ができるよう努力しています。

△海と山の観光
海は34万の人出

今シーズンは天候がよかったことや、シーサイドラインの全線開通などの好条件に恵まれ、角田浜越前浜、浦浜の三海水浴場合わせて三十四万三千人(その内県外客八万人)と、昨年より十万人多い海水浴客でにぎわいました。また、今年二回目を迎えた角田山ちようちん登山には二百人が参加。夜景を楽しみ、つばき谷から打ち上げられる火花を見ながら、「涼」をたんのうしました。

▷衛生センター
完全処理体制整う

巻町外三ヶ町村衛生組合(管理者・巻町長村松次一)が進めていた、し尿処理場増設工事が終わり、11月6日、岩室村老人いこいの家静閑荘で完工式が行われました。この工事の完工により、同センターの処理能力は1日当り72キロリットルとなり、巻、西川、岩室、湯東4カ町村の人口が5万4千人になっても百パーセントの処理ができるようになりました。



△増設工事が終わり、イメージ新の衛生センター。

△金属工業団地
造成工事終わる

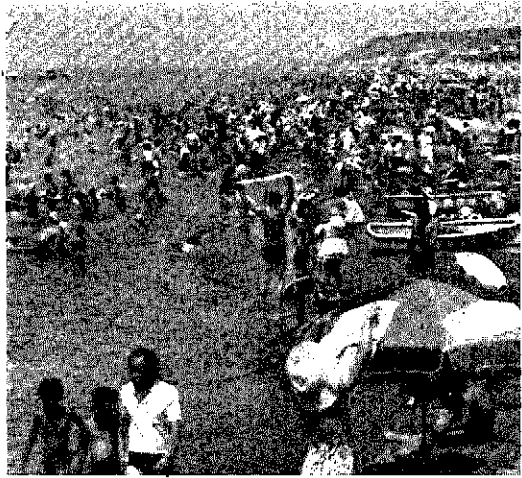
四十七年から、赤さび及び安房地内(通称・島)に進めていた工業団地の造成工事が終わりました。現在、事業所は一部を除いては住宅地にあり、騒音、悪臭、振動などの問題で、住民とのトラブルも起きています。このため同地内に六万四千平方メートルの団地をつくりそこへ移転しようというもので、一日も早い事業所の進出が待たれています。



▷喜びの完工式(信用組合ホールで)



▷喜びの全線開通式(角田浜で)



▷にぎわう海水浴場(角田浜で)

▽農業
もうかる農業へ

もうかる農業をめざして当初予算で一億四千万円を計上。漆山部落で生産組合を育成、米転換事業として東町でハウス栽培、国の野さい産地指定を受けた砂丘地秋冬大根の出荷体制整備、みがき丸太の共同販売体制の確立などに力をいれる一方、家畜し尿の共同処理をすすめるため組合を設立しバキュームカーを購入して公害防止にあたっていきます。
また水産荷さばき所建設など、水産振興にも努力しています。



△主産地化した砂丘大根 (農協角田支所で)

△トピックス
31年ぶりの帰国

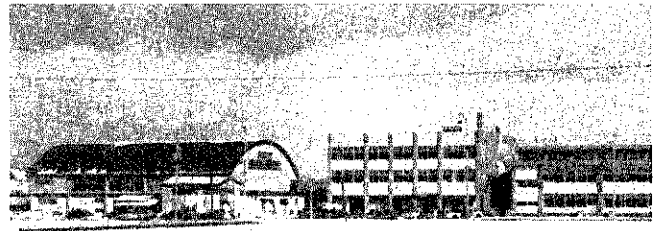
四月二十九日深夜、内藤マサさん(兎)長男一郎さん(元)二男弘さん(毛)の親子三人が、三十一年ぶりに中華人民共和国(中国)から帰国、生家の東太上で兄の内藤作一さん(空)や兄弟、親せき、知人などとなつかしい対面をしました。



▷31年ぶりの感激の対面 (東三条駅で)

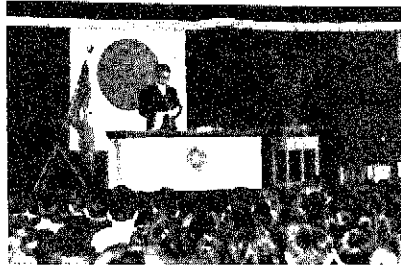
▽巻北小建設
体育館が完工

巻北小学校(長沼長三校長)の新校舎が完工、四月七日に始業式八日に入学式を行い、八百六十四人(男子四百二十一人、女子四百四十三人)の児童が新学期のスタートをきりました。
また、工事費一億円で七月から進めていた体育館建設工事が終わり、三学期から使用できることになりました。新しい体育館は鉄骨造り一部二階建て、建て物延べ面積は一階八百九十五平方メートル、二階六十九平方メートル、設備として、階は用具室、控室、男女便所、ステージ、二階に更衣室、放送室があります。



△体育館が完工しました。

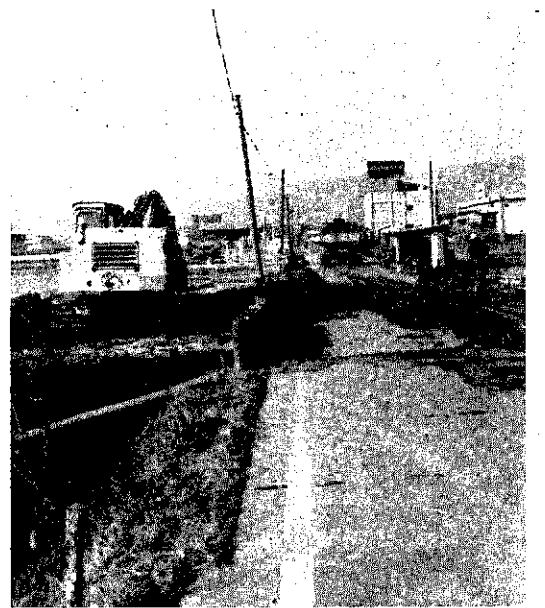
△創立百周年・閉校記念式



▷百周年の喜びと閉校のさみしさ……

△サヨナラ竹野町小
百年の伝統閉じる

二月十日、竹野町小学校(恩田正校長、児童数百六十人)で同校創立百周年と閉校記念式典が合わせて行われましたが、出席者は創立百周年の伝統を喜びながらも、閉校のさみしさをかくしきれないようでした。



△都市下水路の工事も急ピッチで行っています。(農業教育センター道路沿い)

△土木建設
順調に工事進む

今年度の重点施策には町民のみなさんが一番要望している道路整備を取り上げ、特に町道舗装については、遅れを見ている地区に最優先して予算を配分、工事費一億二千二百万円を計上し工事を進めてきました。そして現在では、予定していた四十二カ所、延長八千二百メートルの全工事を終わりました。
また、側溝・排水施設十一カ所に二千六百万円、水路改修七カ所に二千六百万円を計上し工事を進めてきましたが、これも全工事が終わりました。



▷順調に工事の進んだ舗装工事 (堀山団地内)

▷交通
駐車場オープン

当初予算で交通安全施設に1,800万円を計上、整備につとめるとともに、町営駐車場建設に着手、6月にオープンしました。4月に交通指導員6人を委嘱。



△駐車違反するより駐車場のご利用を。

四ツ郷屋保育園にトキちゃんクラブが誕生、公立の全保育園に結成されました。また交通安全運動中は街頭指導を強化、町ぐるみの事故防止につとめました。今年(1月~11月)の交通事故総数は136件(死者2人、負傷者175人)。その内、園児と小中学生30件の悲しい事故が含まれています。

△商工業
減った事業所数

本年五月十五日現在で行われた事業所統計調査の結果、巻町の事業所総数は二六八七でした。前回四十七年調査時の一七九〇事業所に比べて約六%にあたる一〇三事業所が減少しています。
減少の目立つ事業は、不動産業(十六%減)、卸・小売業(六%減)があげられます。
これは言うまでもなく、二年間にわたる不況による営業悪化が原因と思われる、同時に、経営規模の大きな事業所による市場に与える影響も大きいです。



▷景気回復を待つ商店街 (本町通り商店街で写す)

△消防・救急車
一億円が「灰」に

上越市で開かれた二十六回県消防大会の席上、渡辺秀英さん(中郷屋)ほか三人に功績章、団員六十九人に永年勤続章がそれぞれ贈られました。
今年(一月~十一月)の消防車の火災出動は二十四回(建て物九件、林野十一件、その他四件)で九千八百四十万円が「灰」になりました。救急車は四百十四回出動し、四百十一人を運びました。主なものは交通事故百七十回、急病九十一回です。



▷なごやかムードの仁箇部落運動会。

△スポーツ
老いも若きも

各地区運動会をはじめ、バレーボール、バスケットボール、野球卓球などの大会、ハイキング、登山、サイクリング、オリエンタリング、スキーなどの体育行事には大勢の町民が参加。
老若男女それぞれ好きなスポーツで、体力づくりと観賞を深めました。



▷巻・湯東合同消防演習。

「農家は一年に一月か二月働いて、食ってゆけないなんていうのはおこがましい話だ」と、先般、巻町へ来られたある大先生は壇上から大声でわめくように言われた。

大半が農業者と見られる聴衆は「ごもつともです」というような態度で、高

悦に聞き入っていたか見えた。「米価が上がれば物価が上がる」と

「米価が上がれば物価が上がる」といわれれば、それも「ごもつとも」であると、うなづくような状態になる。

問答学習の学習生に「錠状価格差」というものを考えてもらうことにしたが、その解説の中には「農産物の価格は、上がるときは遅くその幅も小さい。しかし下がるときは大幅で早い」と定義して世の中はそのように認めている。

この事実を全く逆に言い回して「米価が上がると物価が上がる」と言い馴らす。「不届き千万」と

は、思いも言いたくない。

農家はいま、米作り農業では回って来ない金を求めて、農作業を放棄して出かせぎに出る。

その苦しさにも思い及ばず、追

言い回しに弱い

町農業振興協議会
西村欣策

い打ちをかけるように「一年に二月か月しか働かない」となじる。

「土作りが大事だ」などと言われなくとも、農業をしているものが一番よく知っているが、たい肥を積みひまもなく、土地の手入れもできなく、働らかねばならないのである。特に農業指導者の中には「日当八千円にもなるから、米作りはいい商売だ」などと、言い

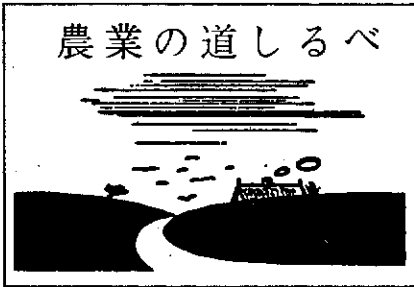
ふらすものさえある。もつとも、農業を放棄すれば一日一万円にもなるかも知れない。だが、そうなるも農業者の所得は二十万円か三十万円くらいになる

そのために農地はますます荒れ

農村人の心はずさんで、収拾できなくなる日が来るのがこわい。

たい肥を積んで土地の管理を行い雑草を退治して環境をよくし、排水や用水の整備をして農地を保護し、そこに良い品種を作り、う

まい米をとって世の中のためになり豊かな農業で暮せたら、日本の社会はもつと落ちついた素晴らしいものになることであるう。



よしゆき君へ

きゆうき ゆうびょう いんの、で んわばんごうが、まちがつていうハガキ、ありがとうございました。たいせつな、ばんごうです。これから気をつけます。(広報がかり)

編集後記

四月から タブロイド 版(新聞紙型)をB5版(週刊誌型)にして九カ月。レイアウト(紙面の割りつけ)の基本は同じと理解しながらも、暗中模索のうちに時がすぎました。

新年から心新たに、親しまれる広報紙めざしてがんばりますのでご意見ご批判をどしどし寄せてください。来年は、町民のみならずそして町にとつて一層飛躍の年でありますようにと念じながら、今年最後の広報まきをお届けします(広報係・上原)



◇ 献血車来町 ▷と
き 1月16日▷と
ころ 松野尾小学校
(午前9時30分~
12時) あたご橋わ
き立正佼成会館前
(午後1時~3時)

◇ 乳児検診
1月19日 午後
1時30分~2時3
0分、50年6月生
まれの乳児を対象に
役場分室で。
1月28日 午後
1時30分~2時3
0分、50年6月生
まれの乳児を対象に
役場分室で。

◇ 2歳児検診 ▷と
き 1月23日午後
1時30分まで集合
▷と 役場分室
▷対象児 49年1
月生まれの幼児。

発行部数七、〇〇〇部

発行 新潟県巻町 北洋印刷株式会社 電話 23131

外 科	
1日~3日	新潟中央病院 (新潟) 43 4101
4日	県立吉田病院 (吉田) (2) 5111
11日	竹前医院 (3) 2809
15日	桑原医院 (2) 2221
18日	県立吉田病院 (吉田) (2) 5111
25日	町立巻病院 (2) 3111

1月休日救急病院

内 科	
1日	高木医院 (2) 2208
2日	大越医院 (2) 2707
3日	大笠原医院 (2) 6161
4日	西川医院 (2) 6066
11日	長沼医院 (2) 2210
15日	古寺医院 (2) 2016
18日	町立巻病院 (2) 3111
25日	齊藤医院 (2) 2056

電話メモ	
役場	(代) 213131
分室	(代) 215141
町立巻病院	(代) 213111
消防署	213309
水道課	212164
公民館	213319
教育委員会	(代) 311000